

YMCA 国際賛助会 (FCSC)とは

YMCA 国際賛助会 (Foreign Community Supporting Committee) は、日本の YMCA の活動を、財政的および精神的に支援するため、1958年に日本 YMCA 同盟のもとに設立されました。

名誉委員であるオーストラリア、カナダ、チェコ、ドイツ、フランス、ニュージーランド、イギリス、およびアメリカの大使は、国際ビジネスの舞台で活躍する他の委員と共にチャリティーイベントを催したり、企業等からの理解や支援を得るなど、様々な活動を積極的に展開しています。

FCSC の活動によって集められた寄付金は40年以上にわたり、日本中の YMCA プログラムの発展に寄与してきました。とくに、障がいのある子どもたちのプログラムやリーダーシップ開発のために使われています。

YMCA 国際賛助会は、日本社会に貢献したいと願う各国の大使、国際ビジネスや国際社会で活躍するリーダーたちで構成されている団体です。



Photo: Sendai YMCA

私たちのねらい

- 全国の YMCA プログラムを支援します。
- YMCA 国際賛助会と地域のつながりを強化します。
- 年間に1億円の寄付金を集めることを目標とします。



The National Council of YMCAs of Japan
7 Honshio-cho, Shinjuku-ku, Tokyo 160-0003
日本YMCA同盟 東京都新宿区本塩町7番地 〒160-0003
Tel: (03) 5367-6640 ・ Fax: (03) 5367-6641
E-mail: fcsc@ymcajapan.org
Website: www1.ymcajapan.org/english-fcsc



Official National Sponsor of the

YMCA Charity Runs



STATE STREET.
For Everything You Invest InSM

YMCA/FCSC Corporate Sponsor

YMCA 国際賛助会

2003 年度レポート



Supporting and Raising Awareness of YMCA
Activities throughout Japan



Photo: Yokohama YMCA

2003 年度 総括

2003 年度は、5500 万円を超える寄付を皆様から頂き、YMCA を通して知的または肢体に障がいのある子どもたちの支援を行いました。

今年度はチャリティー・ランにおいて、参加者数、募金総額ともに過去最高を記録し、今後もさらに発展していく予定です。

チャリティー・コンサートでは、チェコ交響楽団員によって編成されたピオラ・カルテットの演奏と、マイク・ブライス・トリオによる素晴らしいジャズの演奏で盛り上がりました。

また、イギリス大使公邸で行われたチャリティー・ダンスパーティーは、毎年各国の大使館持ち回りで実施される優雅なチャリティーイベントとして継続されています。



Photo: Chiba YMCA

YMCA 国際賛助会では、その事務経費を最小限に抑え、その資金を有効に利用しています。

YMCA 国際賛助会の支援で、4500 名以上の子どもたちが、全国の YMCA で展開されているキャンプやその他のプログラムに参加しました。

また、全国 3 箇所のフリースクールの支援、障がいのある子どもたちを支える YMCA の施設やプロジェクト充実のための支援を行い、参加者に対してより充実した生活を提供しました。

YMCA 国際賛助会 障がい児支援プロジェクト

YMCA 国際賛助会障がい児支援プロジェクトは、1987 年に東京 YMCA チャリティー・ランで集められた寄付金を 14 のキャンプ・プログラムに用いることで始められました。

現在、チャリティー・ランは全国 13 ヶ所で実施され、大使館でのチャリティーイベントの実施や企業からの支援が加わりました。

4500 名を超える参加者、約 2000 名の指導者に対し、全国で展開される 100 以上のキャンプやその他のプログラムを通して支援を行っています。

このプロジェクトには 2 つの目的があります。

1. 障がいのある子どもたちを支援します。野外で行われるキャンプ・プログラムで、子どもたちは自信と自立への力を身につけます。また、子どもたちが利用しやすい施設の改善や、指導者など子どもたちに関わる人々へのトレーニングも行います。

2. 障がいのある子どもたちが、社会で理解を得られるように支援します。障がいのある子どもたちと、障がいのない子どもたちとのフレンドシップキャンプの実施や、経験豊富なボランティアや専門家を提供します。

2003 年度 特に支援を頂いた方々・企業

支援者	支援の内容
英国大使	チャリティー・ダンスパーティーのホストとして
チェコ共和国大使	チャリティー・コンサートのホストとして
ネスレ・ジャパングループ	寄附ならびにチャリティー・ランの支援 (500 万円)
ステート・ストリート銀行(米国)	寄附ならびにチャリティー・ランの支援 (500 万円)
シティ・バンク	寄附 (100 万円)
クラフト・ゴルフクラブ	寄附 (100 万円)

2003 年度 募金活動ならびに収入

チャリティー・ラン	¥33,790,585
レター・キャンペーン	6,028,411
チャリティー・イベント (パーティー& コンサート)	7,245,200
企業からの寄附	8,500,000
合計	¥55,564,196

2003 年度 使途ならびに支出

障がい児支援プロジェクト	¥26,743,717
企業による特別支援プロジェクト	10,401,121
日本 YMCA 同盟事務経費	2,927,000
事務経費	5,113,621
チャリティー・ラン経費	9,028,190
ケンリック賞	141,111
チャリティー・イベント (パーティー& コンサート)	658,820
2004 年度へ繰り越し	550,616
合計	¥55,564,196

2003 ケンリック賞



障がいのある子どもたちのために献身的に活動されたボランティアに贈られる、2003 年度ダグラス・ケンリック記念賞は、大阪 YMCA の條イサヨさんに贈られました。

條さんは、1976 年から現在に至るまで、聴覚に障がいのある青少年のために活躍をされ、大阪 YMCA の会員でもいらっしゃいます。

四つの言語の手話を使うことができ、手話辞書の編集や要約筆記の講習をボランティアや指導者のために実施もされています。

この賞は、YMCA 国際賛助会の創設者の一人である故ダグラス・ケンリック氏の献身的な活動を記念して創設された賞です。